

令和 6 年度 安全保障国際シンポジウム

安全保障目的の宇宙利用
—環境の変化と主要国の政策—

防衛省 防衛研究所

防衛省 防衛研究所

編集・発行 防衛省 防衛研究所

© 2025 The National Institute for Defense Studies and the individual authors

〒162-8808 東京都新宿区市谷本村町 5-1

www.nids.mod.go.jp

防衛研究所は、防衛省の研究・教育機関であり、防衛・安全保障に関する調査研究、幹部自衛官及び幹部職員の教育を行っています。

本書は、防衛研究所が開催した令和 6 年度安全保障国際シンポジウム（2024 年 12 月 11 日）の論文集です。本書で表明されている見解は、各執筆者個人のものであり、必ずしも執筆者の所属する組織や政府の見解を代表するものではありません。

本書の全部又は一部について、形態や手段を問わず、複製、情報検索システムによる保管、転送を行う場合は、出版者からの書面での許可が必要です。

ISBN 978-4-86482-153-7

翻訳・DTP 制作・印刷 （株）インターブックス

目 次

議長総括 5

【基調講演】米日同盟にとっての宇宙安全保障上の課題

スコット・ペース 19

第 1 部

安全保障目的の宇宙利用を取り巻く環境の変化

第 1 章 センシングとセンスマイキングをめぐる競争での勝利

ブライアン・クラーク 57

第 2 章 競争上の優位のための商業宇宙

ジョン・クライン 105

第 3 章 中国の拡大する宇宙能力及び対宇宙能力

ケビン・ポールピーター 137

第2部 安全保障目的の宇宙利用に関する主要国の政策

第4章 グローバルな宇宙時代における英国

ブレディン・ボウエン 157

第5章 日本の防衛宇宙政策

——2018年防衛大綱に基づく変化を中心に——

福島 康仁 181

第6章 防護と対処：バランスのとれたフランスの軍事宇宙政策

ジャビエール・パスコ 193

第7章 インドの国家安全保障宇宙政策

ラジエスワリ（ラジ）・ピライ・ラジャゴパラン 209

執筆者略歴 225

「安全保障国際シンポジウム」プログラム 231